プレスコイルライン用
周辺装置
MENU



AMADA

コイルライン用周辺装置
COIL LINE EQUIPMENT

★インスタントの操作性

誰もが使いやすい気配り設計

ニュー・レベラーフィード(含・NCロールフィード)は操作部を制御盤より独立、小型化したことにより一段と扱いやすく、さらにリモート操作ボックスの採用により、正寸・逆寸・一枚送りの動作モードをプレス正面で行ない、金型や材料の煩雑な段取り作業の工数の低減を実現。

★ハイレベルの生産性

クラス最高レベルのプレス追従能力

トップスピードまでの立ち上がりが0.15secと速く、例えばLFD250の場合、プレス100spmで100mm送りの追従能力をもち、さらにフィードマスター機能標準装備で、長い送り量の場合でもプレスのエネルギーを損わず、加工することが可能。

★クオリティな省スペース

場所をとらないコンパクト構造

省スペースをモットーに開発のLFDシリーズは従来からのコイルラインに比べて、長手方向のスペースは2/3。従って工場内敷地の有効利用が可能。

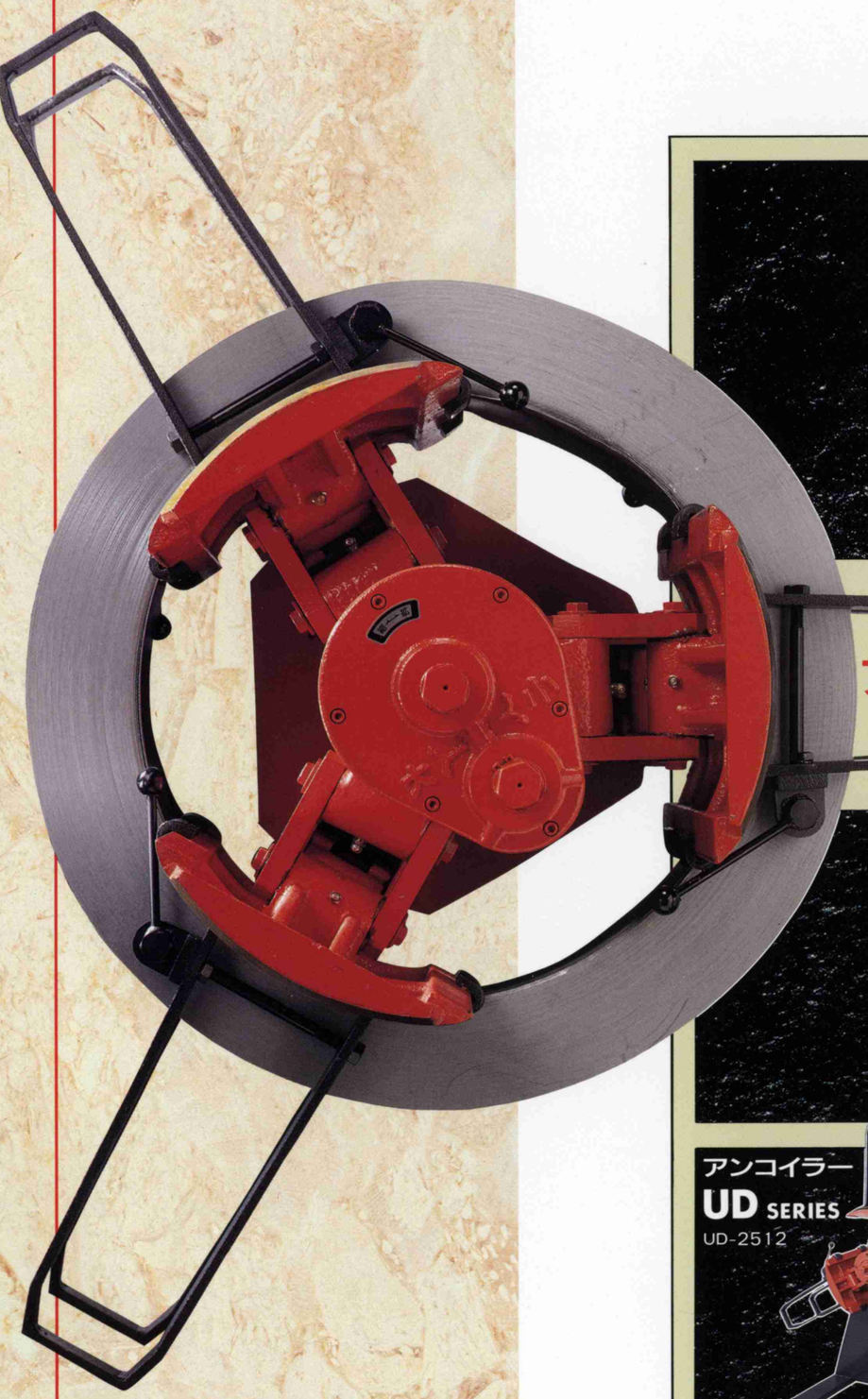
見えた!



メニュー新時代の幕明け。



COIL LINE EQUIPMENT





LFD-250
LFD-350
LFD-400
LFD-550
LFD-250W
LFD-400W
LFD-350T
LFD-450T
LFD-550T

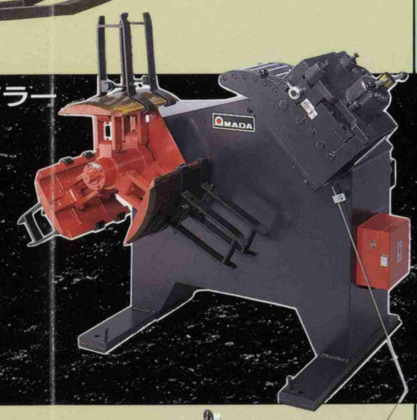
LFD SERIES
レベラーフィード

アンコイラー

レベラー

ロールフィード

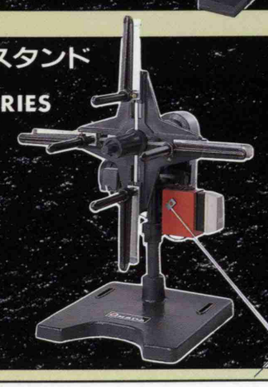
レベラーアンコイラー
LUD SERIES
LUD-1510
LUD-2510
LUD-2512



アンコイラー
UD SERIES
UD-2512



リールスタンド
RD SERIES
RD-1508



レベラー
LD SERIES
LD-250



メカロールフィード
RFD SERIES
RFD-1510
RFD-2520



NCロールフィード
NCR SERIES
NCR-250



プレスコイルライン用自動化周辺装置

—最も理想的なコイルラインを

レベラーフィードシリーズ

標準仕様

項目＼機種	LFD-250	LFD-250W	LFD-350	LFD-400	LFD-400W	LFD-550	LFD-350T	LFD-450T	LFD-550T
材料幅 mm	25～250		35～350	40～400		55～550	50～350	50～450	50～550
材料厚 mm	板幅250時 0.4～2.3		板幅350時 0.4～1.6	板幅400時 0.5～2.3		板幅550時 0.5～1.8	板幅350時 0.5～2.8	板幅450時 0.5～2.6	板幅550時 0.5～2.3
	板幅100時 0.4～3.2		板幅90時 0.4～3.2	板幅200時 0.5～3.2		板幅175時 0.5～3.2	板幅150時 0.5～4.5		
コイル材内径 mm	φ508								
コイル材外径mm(＊1)	φ1200						φ1400		
適応材質 (＊2)	SPCC相当								
コイル材最大重量kgf	1500	1500×2	1500	2000	2000×2		2000		
フィーダートップスピードm/min	60						45		
フィーダー加減速時間sec	0.15						0.25		
プレス最大追従SPM(＊3)	100						70		
送り精度 mm	±0.3								
フロアからのパスラインmm	950～1150 (別にオプション設定あり)			1000～1200 (別にオプション設定あり)			1150～1350 (範囲内で固定寸法)		
運転方式	プレスマスター運転及びフィードマスター運転								
送り方向	左から右送り(別にオプション設定あり)								
ロール表面処理	ハードクロムメッキ(別にウレタンロール設定あり)								
リリース駆動方式	空気圧式								
アンコイラー拡縮方式	手動拡縮(別にオプション設定あり)						油圧自動拡縮		
空気圧源 kgf/cm²	5								

オプション仕様

通板補助ガイド	○	○	○	標準	標準	標準			
パスライン調整架台	○	○	○	○	○	○			
アンコイラー自動拡縮機能	○	○	○	○	○	○	標準	標準	標準
材料幅ガイド							○	○	○

フィード速度2段切替、フィードアングル2段切替、リリースアングル2段切替、送り方向右から左、ウレタンフィードロール、コーナーアングル、指定色はレベラーフィード全機種共通オプションとなります。

備考

＊1 最大コイル外径及びコイル幅はコイル重量を基準にして決められます。
＊2 表面処理鋼板、塗装鋼板等は仕様対象外とします。
＊3 進角機能付き電子式カムスイッチからのリリース信号取出の場合はこの仕様値と異なります。

記事

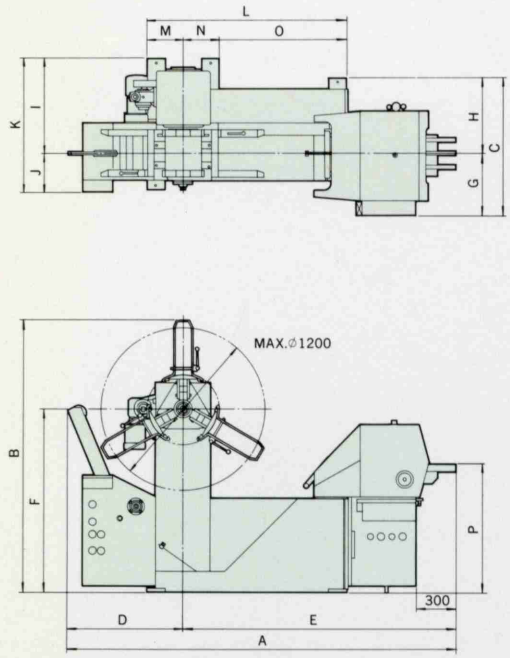
新メニュー

—セットアップ—

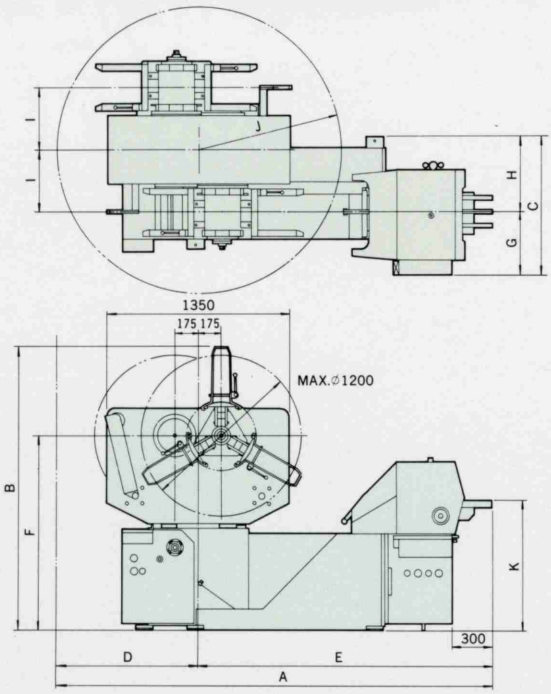
現在、どの業界も人手不足が慢性化し、その対応策の一環としてアマダが長年にわたるプレスの開発・販売を通じて大いに提唱してきた"各種省力化システム"。その一分野のコイルラインシステム思考の凝集の結果、新メニューとしての集大成を見るに至りました。



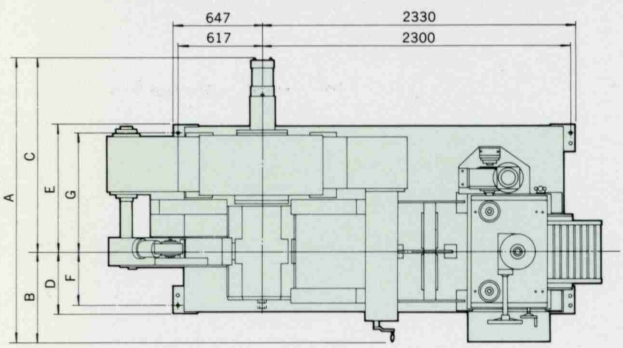
LFD SERIES

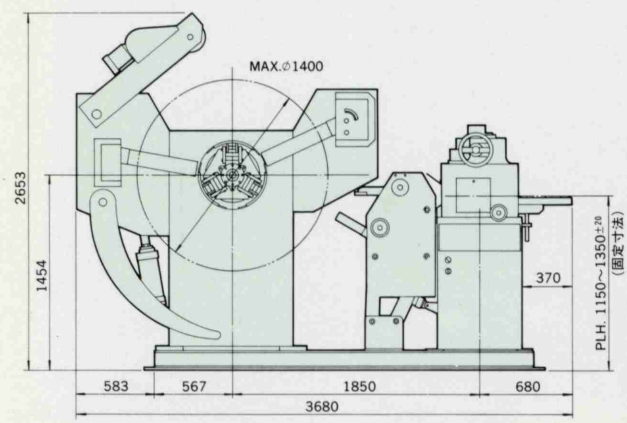


LFD-W SERIES



LFD-T SERIES





機械名	LFD-250	LFD-350	LFD-400	LFD-550
A	2870	2870	3212	3212
B	2010	2010	2110	2110
C	1019	1119	1150	1300
D	843	843	841	841
E	2027	2027	2371	2371
F	1350	1350	1450	1450
G	454	504	485	560
H	565	615	665	740
I	700	750	800	875
J	294	344	369	444
K	994	1094	1169	1319
L	1470.5	1470.5	1655	1655
M	262.5	262.5	265	265
N	262.5	262.5	265	265
O	945.5	945.5	1125	1125
P	950 ~1150	950 ~1150	1000 ~1200	1000 ~1200

機械名	LFD-250W	LFD-400W
A	3252	3711
B	2085	2085
C	1019	1150
D	1050	1165
E	2202	2546
F	1425	1425
G	454	485
H	565	665
I	460	560
J	1050	1165
K	950~1150	1000~1200

機械名	LFD-350T	LFD-450T	LFD-550T
A	1911	2011	2111
B	575	625	675
C	1336	1386	1436
D	355	405	455
E	840	890	940
F	295	345	395
G	780	830	880

※単位はm/m

コイルラインシリーズ

	項目＼機種	NCR-250	RFD-1510	RFD-2520	LD-250	UD-2512	LUD-1510	LUD-2510	LUD-2512	RD-1508
		送材セル			矯正セル	給材セル				
標準仕様	材料幅 mm	25～250	15～150		25～250		15～150	25～250		15～150
	材料厚 mm	板幅250時 0.4～2.3 板幅150時 0.4～3.2	0.3～2.3		板幅250時 0.4～2.3 板幅100時 0.4～3.2	0.4～2.6	0.4～2.3	板幅250時 0.4～2.3 板幅100時 0.4～3.2		
	コイル材内径 mm						φ508			φ300～508
	コイル材外径mm(＊1)					φ1200	φ1000		φ1200	φ800
	適応材質 (＊2)					SPCC相当				
	コイル材最大重量kgf					1500	500		1250	300
	フィーダートップスピードm/min	100			12		12			
	フィーダー加減速時間sec	0.15								
	プレス最大追従SPM(＊3)	100	最大200時 最大送り量44mm	最大150時 最大送り量50mm						
	送り精度 mm		±0.2							
	ボルスターからのパスラインmm	60～240	60～100 80～120	115～170						
	運転方式	プレスマスター フィードマスター 運転	プレスマスター 運転							
	送り方向	左から右送り(別にオプション設定あり)								
	ロール表面処理	クロードン メッキ	クロムメッキ		オプション設定あり		オプション設定あり	オプション設定あり	オプション設定あり	
	リリース駆動方式	空気圧式	スライドカムリリース式 (別にオプション設定あり)							
	ループコントロール方法				ダンシングバー式 (別にオプション設定あり)	オプション設定あり	ダンシングバー式 (別にオプション設定あり)			
	材料末端検出器	リミットスイッチ	オプション設定あり	オプション設定あり						
	アンコイラー拡縮方式					手動拡縮(別にオプション設定あり)				手動拡縮
	空気圧源 kgf/cm²					5				
オプション仕様	エアリリース	標準	○	○						
	材料末端検出器(LS)	標準	○	○						
	アンコイラー自動拡縮					○	○	○	○	
	フィード速度2段切替	○								
	フィードアングル2段切替	○								
	リリースアングル2段切替	○								
	送り方向右から左	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ウレタンフィードロール	○	○	○						
	軸受ブラケット(＊4)		○	○						
	客先指定色	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	無段変速機能				○		○	○	○	
	ロール硬質クロムメッキ	○			○		○	○	○	
	コイル押え					○			○	
	スレッジング駆動					○				
	繰り出し駆動					○	レベラー駆動 標準	レベラー駆動 標準	レベラー駆動 標準	標準
	タッチコントロール				○	繰り出し駆動ありの場合のみ○	○	○	○	○
	内径広域拡縮300～508						○ ただし重量300kgまで			
	パスライン特殊	○	○	○						

備考

＊1 最大コイル外径及びコイル幅はコイル重量を基準にして決められます。
＊2 表面処理鋼板、塗装鋼板等は仕様対象外とします。
＊3 進角機能付き電子式カムスイッチからのリリース信号取出の場合はこの仕様値と異なります。
＊4 軸受ブラケットはRFD機種とプレス機種の組合せによって必要な場合があります。RFD-1510をTP-35, 45, 60に装着した場合とRFD-2520をTP-80に装着した場合。

※本仕様は改良等のため予告なしに変更することがあります。

株式会社 アマダ
〒259-11 神奈川県伊勢原市石田200 TEL.(0463)96-1111(代)

このカタログはリサイクルペーパーを使用しています。
アマダ自然環境保護委員会

9313—01